



## 2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月16日

上場会社名 株式会社 マルヨシセンター

上場取引所 東

コード番号 7515 URL <http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐竹 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小笠原 将仁

TEL 087-874-5511

四半期報告書提出予定日 2019年7月16日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	9,803	0.5	36		49		91	
2019年2月期第1四半期	9,852	2.0	23	11.8	7		0	

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 84百万円 ( %) 2019年2月期第1四半期 3百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	121.22	
2019年2月期第1四半期	0.25	

2018年9月1日付を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	17,986	1,553	7.8
2019年2月期	17,082	1,468	7.8

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 1,410百万円 2019年2月期 1,330百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		0.00	0.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	1.3	20	66.2	0		50		66.46
通期	39,500	1.5	250	11.2	200	18.5	140		186.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	874,999 株	2019年2月期	874,999 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	122,643 株	2019年2月期	122,643 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	752,356 株	2019年2月期1Q	752,364 株

2018年9月1日付を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### (日付の表示方法の変更)

「2020年2月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値と比較を行っております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年5月31日）におけるわが国の経済は、雇用環境や企業収益の改善が続く一方で地震などの自然災害が相次ぎ、また、世界経済は、米中間の貿易摩擦の激化により、景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

小売業界におきましては、競合他社の出店や価格競争が一層激化しているとともに、労働需要の逼迫に加え人件費関連コストの増加、さらに、企業の統合・業界再編への動きがさらに強まっており業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社は、経営理念である「健康とおいしさ」のキーワードに「美容」を加え、食と美をテーマとした当社独自の商品（お弁当・惣菜類等）を開発するとともに、食の簡便化、即食ニーズの高まりによる中食市場の取り込みに、また、基本の徹底「挨拶」「接客・サービス」「鮮度管理・クリンリネス」「品切れさせない」を行動の基本とし、地域のお客様に喜んでいただけるように取り組んでおります。

一方で、当社商圏内への競合店出店が相次ぎ、業績への影響が拡大していることから、効率化を目的とした企業体質の改善に着手いたしており、不採算店舗の山越店（愛媛県松山市）を2019年3月に閉店いたしました。縮小する商圏や異業種間の競争に対応するため、店舗規模の縮小化を図り、地域や店舗の特性に合った商品を選択し集中的に品揃えすることで、競合他社との更なる差別化を進めております。

さらに、新たにグランデリーズ昭和町店（香川県高松市）を2019年3月に出店いたしました。

このような取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は94億80百万円（前年同期比0.5%減）、営業損失は36百万円（前年同期は23百万円の営業利益）、経常損失は49百万円（前年同期は7百万円の経常利益）、固定資産売却益1億72百万円の計上等により親会社株主に帰属する四半期純利益は91百万円（前年同期に比べ91百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、現金及び預金が5億71百万円増加したことなどにより、前期末に比べ5億76百万円増加し、34億82百万円となりました。

有形固定資産は、新規出店やセミセルフレジへの入替等により、前期末に比べ2億52百万円増加の121億7百万円、無形固定資産は、前期末に比べ2百万円増加し、5億14百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券が17百万円、繰延税金資産が8百万円減少した一方で、新規出店に伴い差入保証金が96百万円増加したことなどにより、前期末に比べ69百万円増加の18億73百万円となりました。

繰延資産は、社債発行費が1百万円増加し、7百万円となりました。

## (負債)

負債は、前期末に比べ8億19百万円増加し、164億33百万円となりました。その主な内訳は、買掛金が2億8百万円、長期、短期を合わせた借入金及び社債が1億48百万円、リース債務が2億24百万円増加したことなどによるものであります。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金が91百万円増加したことなどにより、前期末に比べ84百万円増加し、15億53百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、2019年4月15日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,225,114	1,796,854
売掛金	152,270	173,409
商品	1,378,407	1,309,474
その他	150,521	202,896
流動資産合計	2,906,314	3,482,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,154,439	16,955,640
減価償却累計額	△12,833,356	△12,567,725
建物及び構築物（純額）	4,321,082	4,387,914
機械装置及び運搬具	2,133,283	2,131,986
減価償却累計額	△1,808,488	△1,821,702
機械装置及び運搬具（純額）	324,795	310,284
工具、器具及び備品	2,739,876	2,771,476
減価償却累計額	△2,404,856	△2,376,795
工具、器具及び備品（純額）	335,019	394,681
土地	6,730,989	6,721,737
リース資産	203,267	430,181
減価償却累計額	△124,454	△142,095
リース資産（純額）	78,812	288,085
建設仮勘定	63,644	4,407
有形固定資産合計	11,854,344	12,107,110
無形固定資産	512,004	514,966
投資その他の資産		
投資有価証券	337,401	319,790
繰延税金資産	622,362	613,815
差入保証金	816,705	912,823
その他	56,481	56,271
貸倒引当金	△29,000	△29,000
投資その他の資産合計	1,803,950	1,873,701
固定資産合計	14,170,298	14,495,778
繰延資産		
社債発行費	6,015	7,991
繰延資産合計	6,015	7,991
資産合計	17,082,628	17,986,404

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,339,497	2,547,898
短期借入金	1,450,000	950,000
1年内償還予定の社債	135,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	2,350,616	2,393,467
未払法人税等	50,720	26,561
賞与引当金	118,696	221,776
ポイント引当金	31,726	32,136
その他	849,046	1,049,583
流動負債合計	7,325,303	7,331,421
固定負債		
社債	481,000	640,000
長期借入金	6,372,607	6,844,326
退職給付に係る負債	1,117,041	1,121,461
役員退職慰労引当金	64,980	66,959
資産除去債務	112,747	106,035
その他	140,183	322,874
固定負債合計	8,288,560	9,101,657
負債合計	15,613,864	16,433,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	△34,734	56,466
自己株式	△514,512	△514,512
株主資本合計	1,342,279	1,433,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,357	2,541
退職給付に係る調整累計額	△27,042	△25,302
その他の包括利益累計額合計	△11,685	△22,761
非支配株主持分	138,169	142,606
純資産合計	1,468,764	1,553,326
負債純資産合計	17,082,628	17,986,404

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	9,528,967	9,480,914
売上原価	7,176,396	7,183,627
売上総利益	2,352,570	2,297,286
営業収入	323,835	322,701
営業総利益	2,676,405	2,619,988
販売費及び一般管理費		
販売促進費	203,009	232,733
消耗品費	110,737	81,273
運賃	147,342	150,115
賃借料	6,007	7,305
地代家賃	196,171	202,233
修繕維持費	105,972	106,132
給料手当及び賞与	1,103,120	1,126,169
福利厚生費	160,751	161,466
賞与引当金繰入額	91,296	91,371
退職給付費用	28,382	20,611
役員退職慰労引当金繰入額	2,294	1,979
水道光熱費	200,696	198,430
減価償却費	136,850	131,074
その他	159,955	145,830
販売費及び一般管理費合計	2,652,588	2,656,726
営業利益又は営業損失(△)	23,817	△36,738
営業外収益		
受取利息及び配当金	82	65
受取手数料	1,605	1,588
受取保険金	375	423
保険配当金	3,714	3,276
リサイクル材売却益	3,549	3,010
その他	2,237	1,365
営業外収益合計	11,563	9,731
営業外費用		
支払利息	25,830	20,659
その他	1,629	1,883
営業外費用合計	27,459	22,542
経常利益又は経常損失(△)	7,921	△49,549
特別利益		
固定資産売却益	-	172,778
資産除去債務戻入益	-	7,210
特別利益合計	-	179,989
特別損失		
固定資産除却損	2,516	0
特別損失合計	2,516	0
税金等調整前四半期純利益	5,404	130,439



（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年3月1日 至 2018年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年3月1日 至 2019年5月31日）
法人税、住民税及び事業税	18,040	21,324
法人税等調整額	△15,532	13,428
法人税等合計	2,508	34,753
四半期純利益	2,896	95,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,707	4,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	189	91,200

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年3月1日 至 2018年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年3月1日 至 2019年5月31日）
四半期純利益	2,896	95,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△486	△12,815
退職給付に係る調整額	1,061	1,739
その他の包括利益合計	575	△11,075
四半期包括利益	3,471	84,610
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	759	80,174
非支配株主に係る四半期包括利益	2,712	4,436

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。